

**「ピークカットチャレンジ 7月29日一斉行動の日」
に関するアンケート結果（事業者）**

どのような節電の取組を行いましたか（複数回答）

取組内容	取組事業者数
事務室・会議室の窓際の照明設備の消灯	17
廊下・EVホール等の間引き点灯	19
不使用時のトイレの消灯	22
コピー室の消灯	9
時間外は必要な箇所のみ点灯	21
自動販売機内の蛍光灯の消灯	12
照明照度の適正化	14
冷房28℃の徹底	25
エアコンの使用時間の徹底・運用	18
サーバールームの空調温度の調整	6
デマンドコントロールの活用（空調機の自動運転制御等）	13
デマンド値の設定と設定値を超えた場合の対応方法の手順化	15
エレベーターの運転台数制限	5
自動ドアの停止	1
OA機器の節電モード設定、不使用時のプラグ抜きの徹底	16
電気ポットの使用を控える	11
緑のカーテン・よしず・ブラインドなどの活用	15
ノー残業デーの徹底	16
エアー漏れの見直し	6
熱源等の適正な管理	14
節電アクションメニュー取組を職員に周知	13
<p>その他（自由に記載してください。）</p> <p>換気扇インバーター周波数を下げた。</p> <p>電力需要がピークとなる時期に毎年行う製造装置の定期修理を計画することにより、大幅なピークカットを行っている。</p> <p>扇風機の併用による冷房の効率向上。</p> <p>電力負荷の高い製造ラインを操業に影響のない範囲で稼働停止させた。</p> <p>不要エリアへの空調用冷水ポンプを停止した。</p> <p>シャワートイレの温水温度や便座の温度設定を下げた。</p> <p>空調の時間差運転をした。</p> <p>などが取り組まれました。</p>	